

CASBEE<sup>®</sup>-ウェルネスオフィス

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-ウェルネスオフィス2021年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-WO\_2021(v1.1)

1-1 建物概要			1-2 評価パターン		
建物名称	(仮称)錦2丁目オフィスPJ	階数	地上14F、地下1F	評価対象	パターン 1
建設地	愛知県名古屋市中区錦二丁目	構造	S造	1-3 外観	
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	3,000 人		
地域区分	6地域	年間使用時間	5,110 時間/年(想定値)		
建物用途	事務所(9～13階高品質オフィス)	評価の段階	設計段階(実施設計・施工)評価		
竣工年	2028年7月 予定	評価の実施日	2025年10月6日		
敷地面積	2,840 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社富士設計 河野 展之		
建築面積	1,925 m <sup>2</sup>	確認日	2025年10月6日		
延床面積	24,002 m <sup>2</sup>	確認者	大和ハウス工業株式会社 石原 慎二		
2-1 総合評価			2-2 大項目の評価(レーダーチャート)		
<div>Rank: <b>A</b> 67.6 /100</div> <div></div> <div>S ランク;★★★★★ &gt; 75 A ランク;★★★★☆ ≥ 65 B+ランク;★★★★ ≤ 50 B-ランク;★★★ ≤ 40 C ランク;★★ &lt; 40</div>					
2-3 中項目の評価(バーチャート)					
基本性能					
<b>Qw1 健康性・快適性</b> Score= 3.7		<b>Qw2 利便性向上</b> Score= 4.7		<b>Qw3 安全・安心性</b> Score= 4.1	
空間・内装 音環境 光・視環境 熱・空気環境 リフレッシュ 運動		移動空間・ 情報通信		災害対応 有害物質対策 水質安全性 セキュリティ	
運用管理		プログラム		参考:知的生産性の視点に基づいた評価	
<b>Qw4 運営管理</b> Score 2.7		<b>Qw5 プログラム</b> Score = 2.6			
				作業効率 知識創造 意欲向上 人材確保	
維持管理計画 満足度調査 災害時対応		メンタルヘルス対策 情報共有 インフラ 健康維持・増進プログラム			
3 設計上の配慮事項					
総合					
地域とつながり、街に開かれたオフィスビルを創造し、錦2丁目のエリア価値向上を図る設計とした また環境と災害時に配慮した持続可能な計画を行ない、有事の際にも安心な BCP 対応として、自家発電機を備え、72時間、貸室内にも電源を供給可能。14階には防災倉庫を設け、防災用資材を備蓄し災害に備える					
<b>Qw1 健康性・快適性</b> 執務室は積載荷重4900N/㎡かつヘビーデューティーゾーンを設け高負荷対応可能であり、空調及び照明設備がレイアウト変更に対応可能な計画である		<b>Qw2 利便性向上</b> 会話のための空間が共用部にあり、かつ建物利用者が自由に利用できる打ち合わせスペースを設けている		<b>Qw3 安全・安心性</b> 法令水準以上の非常用発電設備があり、建物の基幹機能や共有部におけるサービスが可能であり、専有部に対しても一部の電力供給が可能である	
<b>Qw4 運営管理</b> 維持管理に配慮した設計を行なっている		<b>Qw5 プログラム</b> ビル内の取組みを周知する掲示板を設置し、情報を円滑に周知する		<b>その他</b> 特に無し	